

コムハウス&ねくすと通信 つうしん

2022年 1月 28日
コムハウス・ねくすと発行
No. 1134

昨年末、前澤友作さんが日本の民間人としては初めて国際宇宙ステーションに滞在したと話題になりましたが、私含め宇宙にロマンを感じる人は多くおります。「地球は青かった」で有名なガガーリンをはじめ、これまで有人・無人含め多くのロケットが地球から飛び立って行きました。インターネット・GPS・テレビ中継など今の生活に欠かせないものは、打ち上げられた人工衛星によって行うことが出来ています。そんな宇宙において問題となっているものが宇宙ゴミ（スペースデブリ）です。運用期間を終えた衛星・切り離されたロケットの一部が地球の周りを漂っており、その数は1億個ともいわれています。そのゴミが稼働中の人工衛星にぶつかる事故も起こっており、今の便利で当たり前と思っている生活が出来なくなる危険があります。昨今、環境汚染やごみ問題に注目が集まっていますが、地球外のごみ問題も含めて考えなくてはならないなと思っています。(菊原)

すまいる班

活動で書き初めをしました。
各々の目標を掲示しているので、
ぜひご覧になって下さい。



by 菊原
こもれび班

この冬、外仕事を文字通り
「寒さとの争い」の日々、重たいも
重たいも、イ本の代りに今更か
とどまっている感じがします。
リサイクルも担当でかまは
「寒いけど、かんじはうま！」
と奮闘中です。(笑)のこもれび
タクム「タクム」の日曜日は
「カービー・タクム」で大いに重たい
皆で寒さを吹き飛ばせよう
まいた

ねくすと

今週のねくすとには豆作業で大仕事 1/19 ~ 1/27の期間で
約50kgの豆の選別をしました。とても細かく単価同士の作業
で、豆の角虫やバグやゴロゴロ車音が楽しいのもあり、
[おま]は集中して取り組んでいました。無事納品できました。
1/28は選別活動の鬼の面を作ったり、書き初め、DVD鑑賞、
カウチを楽しませよう♪